

平成17年度（2005年度）日本留学試験

日本語

(120分)

I 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見ないでください。
2. この問題用紙は、56ページあります。
3. 解答は、解答用紙に鉛筆（H B）で記入してください。
4. 問題用紙の余白は、メモに使ってもいいです。
5. 監督者の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
6. 試験が終わっても、この問題用紙を持ち帰ることはできません。
7. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じように記入してください。

II 解答上の注意

1. 問題は、記述・読解・聴解・聴読解の四つに分かれています。
各区分の解答は、監督者の指示にしたがって始めてください。
2. 記述の解答は、記述用の解答用紙に日本語の文章を書いてください。
読解・聴解・聴読解の解答は、問題の文または音声の指示にしたがって、
解答用紙（マークシート）の対応する解答欄にマークしてください。
3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。

受験番号			*					*						
名 前														

記述問題

説明

記述問題は、二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで、記述の解答用紙に書いてください（解答用紙には、テーマの番号を書く必要はありません）。

文章は横書きで書いてください。

解答用紙表面（印刷面）のみ使用し、裏面には書かないでください。

記述問題

以下の二つのテーマのうち、どちらか一つを選んで400字程度で書いてください（句読点を含む）。

① 現在、ある国では車は左側通行、ある国では右側通行です。これに関して、

<A>世界中でどちらかに統一したほうがいい

統一する必要はない

という考え方があります。あなたは<A>とのどちらの考え方賛成しますか。

どちらかの立場に立って、理由を挙げて、考えを書いてください。

② 小学校の長期休暇（夏休みなど）では、

<A>宿題は必要ない

宿題は必要だ

という考え方があります。あなたが教師だとしたら、<A>とのどちらの考え方賛成しますか。

どちらかの立場に立って、理由を挙げて、考えを書いてください。

—— このページには問題はありません。——

読解問題

説明

読解問題は、問題用紙に書かれていることを読んで答えてください。

選択肢 1, 2, 3, 4 の中から答えを一つだけ選び、読解の解答欄にマークしてください。

問 1

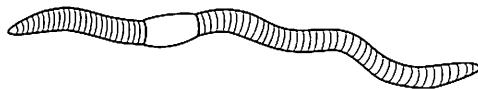
次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

近ごろ*ミミズの生殖作用の研究をした素人が、専門家の研究に大きな貢献をしたという新聞記事を読んだが、ごく小さい範囲で長い年月こつこつ取り組むと、このように学問をリードする優れた研究成果をあげることさえできるのである。

人の身長はおおよそ定まっているのだから、むやみに最大範囲において最高段階に到達することを望まず、比較的狭い範囲において志を立てて最高位を目指せば、平凡な人間でも知らず知らずのうちに社会に深大なる貢献をすることができるのだ。

(渡部昇一編『運が味方につく人 つかない人』三笠書房)

*ミミズ：下の絵のような形をした生物。土の中にすむ。



1. 範囲を絞って深く追求していけば、優れた成果があげられるものだ。
2. 人目につかない研究を続けていればいつか社会に貢献できるものだ。
3. 志を高く持ち、努力すると最高のレベルに達することができるものだ。
4. 平凡な人間でも長い年月の間にはきっと世の中に役立つことがあるものだ。

問2

次の文章で筆者は、大学生の日本語能力の低下を防ぐためにすべきことは何だと言っていますか。

近年よく、日本人大学生の日本語能力が低下していると言われます。そこで最近では、学生に対し作文のトレーニングをおこなう大学も増えてきているようですし、一方では小中学校の時期から、漢字や語彙のトレーニングがしっかりとできるよう、国語の授業時間数を増やすべきだ、という意見も出されています。それぞれもっともなことですが、私自身はまず、「読む」ということに重点を置くのが大切であり、そのことがひいては「書く」ことにもつながるのだと考えています。平易で分かりやすい文章をたくさん読んでいなければ、自分自身平易で分かりやすい文章を書くことはできません。また、深い内容をもつ文章を読むことで、「文字の背後にある世界について想像をめぐらせる」という習慣がつきます。こうした習慣がつけば、自分で文章を書くときにも、「読み手にはどう受け取られるか」、「自分の意図を正しく受け取ってもらうためには、どう書けばよいか」ということにも思いをめぐらせることができるようになります。これらのことにより、より説得力のある分かりやすい文章が書けるようになるのです。

1. 大学で作文のトレーニングをおこなうこと
2. 小中学校で国語の授業時間数を増やすこと
3. 言葉についての知識を増やすこと
4. 良い文章をたくさん読むこと

問 3

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

他人と接するうえで、怒りをおぼえることが少なからずある。社会一般には、人間関係を円滑に保つために、怒りをあらわにせず、気持ちを抑え、穏やかに対処するのが良いとされる傾向がある。しかし、それではまた同じ状況に遭遇し、同じ怒りをおぼえることは目に見えている。根本的に問題を解決するためには、やはり（ A ）。もちろん、ただどなったり、大声を出したりするだけではダメで、自分が何に怒りをおぼえるのかを言語によって相手に説明し、それを理解してもらい、やり方を変えてもらうようにしなければならない。

1. 怒りの気持ちを抑える必要があるのだ
2. 穏やかに対処する必要があるのだ
3. 怒りを感じない訓練が必要なのだ
4. 怒りをあらわにする必要があるのだ

問4

次の文章では、親が子供に対してすべきことは何だと言っていますか。

過度の期待は子どもの成長のじゃまをし、ときには才能を殺してしまうこともあります。子どもの成長にいちばん必要なのは「楽しくて楽しくて仕方ない」という気持ちです。精神面でも、体力面でも、子どもの“意志”が成長に大きく作用します。練習やトレーニング、故障を防ぐためのエクササイズは、あくまで彼らの成長のサポート役なのです。そして「楽しくて仕方ない」という雰囲気作りをするのが指導者や親の務めだとわたしは考えます。

もし子どもを野球選手にしたい、サッカー選手にしたいと願う親御さんがこの本を読んでくださったなら、子どもに対して「野球をしなさい」「サッカーをしなさい」とは口が裂けても言わないでください。自然とその競技が好きになるように興味を抱かせること。そして食生活やスポーツ障害を防ぐための知識を持つことで、子どものサポート役に徹してください。

(立花龍司『個性を引き出すスポーツトレーニング』岩波書店)

1. 自発的に、楽しみつつ物事に取り組むようしむけること
2. 精神的にも体力的にも強い人間に育つよう訓練すること
3. 多くの競技に手を出させず、一つの競技だけに集中させること
4. 食生活や、スポーツ科学に関する知識を持たせること

問 5

次の文章で、下線部のようなことが必要な理由として最も適当なものはどれですか。

環境への負荷を減らすために、回収した紙からパルプを取り出し、再生紙を作るという紙のリサイクルが行われています。この時、再生紙の白さを高めようとすると、多量の化学薬品を使うことになり、せっかくリサイクルをしているのに環境への負荷が高まってしまうという矛盾が生じます。そこで、常に白さを追求するのではなく、白さの程度が違う再生紙を何種類か用意し、用途によってそれらを使い分けるということが、再生紙を作る側にも利用する側にも求められています。

1. 少ないパルプで再生紙が作れるから
2. 化学薬品の使用量が全体として減らせるから
3. 用途にふさわしい紙の使い方ができるから
4. 紙の無駄づかいをなくせるから

問 6

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

鳥は、夜は非常にぐっすり眠ってしまうようだ。鳥が木の枝にとまって眠ると落ちるのではないかと考えて、落ちたところを拾おうと思う人もあるだろうが、絶対に落ちてこない。それはどうしてかというと、鳥は木の枝につかまって寝るが、足の後ろの^{けん}腱は指先につながっていて、ひざを曲げると指が自動的にしまるようになっている。木の枝にかがみこんで眠ろうとすればするほど、指がギューッと枝を握る。それは、鳥が飛ぶ動物で木の上などにとまるようになった時からそうなってしまっているようだ。だから、鳥が眠りこんで木から落ちることは絶対にない。これは、木の枝にとまる鳥だけではなく、ほとんどの鳥がそうになっている。たとえば、ニワトリが歩くところをみると、足を上げるとひざが曲がり、そのため、指先が自動的に曲がる。曲げるつもりがなくともそういう身体のシステムになっている。それは、眠りを保証するためのシステムなのだろう。

(日高敏隆「動物の眠り」吉田集而編『眠りの文化論』平凡社)

1. 鳥は、ぐっすり眠っていなければ木から落ちることもある。
2. 木の枝にとまって眠る鳥は、足のしづみが他の鳥とは異なる。
3. ほとんどの鳥は、ひざを曲げると指がしまるようになっている。
4. ニワトリは歩きながら、すぐ眠る体勢になれる。

問 7

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

私たちは、本にかこまれて暮している。しかし、本当に必要なのは、たくさんの本を次つぎと読み、それを本棚に並べておくことだろうか。

本を読むのはいい。読むのはいいが、その本を、わざわざ保存しておく必要はない。最近、私はそう思うようになった。一冊の本を読んで、いやでも頭の中に残る一行があれば、それで充分なのだ。忘れてしまうような内容は、もともと縁がなかったのだと諦める。^{あきら}

一冊の本の中の一行が頭に残るのは、なにげなく読んだ言葉が、錐をもむようにこちらの魂に突き刺さってくるときである。そういう言葉は、（ A ）。赤線を引いたり、メモをとったり、いろんなことをしても忘れるものは忘れる。そういうものだ。それは、ひょっとして本当は必要がないものだったのかもしれない。

(五木寛之『知の休日』集英社)

1. 忘れまいと努力しなければならないものだ
2. あまり覚えておく価値のない言葉だ
3. 忘れようとしても忘れられるものではない
4. できるだけ早く忘れてしまうにかぎる

問8

3月に大学を卒業し、4月から別の大学の大学院に入学した人に、この人が所属している学会から、次のような手紙がきました。この人が会員登録を更新するには、葉書にどんなことを書いて返送しなければなりませんか。

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、あなた様におかれましては、昨年度会費未納となっております。至急、下記口座にお振り込みくださいますようお願い申し上げます。また、同封の葉書に必要事項をご記入の上、ご返送ください。

会員登録を更新される方は、「更新」に○をおつけください。その際、所属機関を変更された方は、「所属変更欄」に新しい所属機関名をご記入ください。なお、本会の学生会員は大学生、大学院生の方が対象となっております。学生でなくなった方は、学生会員から一般会員へと会員種別が変更になりますので、併せて「会員種別変更欄」にご記入ください。

退会なさる場合は、「退会」に○をおつけください。

なお、事務処理の都合上、葉書は5月末日必着にてお送りくださるようお願いいたします。また、更新される方は今年度会費を5月末日までに下記口座にお振り込みください。

敬 具

会費振込先：××銀行××支店 当座預金12345XX

日本××学会

1. 葉書の「更新」に○を付けるだけ。
2. 葉書の「更新」に○を付け、「所属変更欄」に記入する。
3. 葉書の「更新」に○を付け、「会員種別変更欄」に記入する。
4. 葉書の「更新」に○を付け、「所属変更欄」と「会員種別変更欄」に記入する。

問 9

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

…（略）…シベリアでは250mmの降雨で樹高25mのダフリカカラマツ林が成立しているが、その南のシリングロ草原では350mmも降雨があるのに草原にしかならない。南に行くほど気温が高くなるため、蒸散に使われる水の量が多くなり、同じ降雨量なら、植物が使える水の量は少なくなる。そのため、亜寒帯では200mm程度でも森林が成立するのに、熱帯では1500mm以上ないと森林にならない。ただし、気温も降雨量も季節的に様々な変化をするので、低温の冬に雨が降る場合と高温の夏に降る場合とで降水の植物にとっての有効性に大きな違いがある。高温時に降った雨の多くは植物が吸水する前に蒸発するので、同じ温度条件であれば、夏雨型の地域で森林が成立するためには、冬雨型の地域より（ A ）。

（吉川賢「森林があるところ」『科学』第74巻 第3号 岩波書店）

1. 多くの降雨が必要である
2. 降雨量は少なくてよい
3. 南方に位置していなくてはならない
4. 北方に位置していなくてはならない

問10

次の文章で、筆者が重視している考え方はどれですか。

わが国が放出するすべての二酸化炭素のうち、車が20%近くを放出している。それなら極端な話、車を社会からなくせば、二酸化炭素を20%削減できることがわかる。だが、そんなことをすれば、経済活動ができなくなり、カネもモノも回らなくなつて、大量の失業者が出てばかりか、餓死者さえ出てくるだろう。車をなくせば車の排ガスはゼロになることは確かであるが、それ以上に深刻なことになるから、これは現実的な解決策ではない。

もっと現実的にみなければならない。車は社会にどうしても必要である。だから、まず、どの段階で車が大量の二酸化炭素を放出するのかを調べねばならない。これが走行の段階で全体の86%の二酸化炭素を放出しているとわかった。こうした現実的な観察と分析から、燃費のいい車をつくるのがもっとも効率のよい二酸化炭素の削減方法であることがわかる。

(生田哲『理系のススメ 君たちを待っている科学の世界』ペリカン社)

1. 理論に基づいた考え方
2. 経済を重視した考え方
3. 環境を大事にした考え方
4. 現実をみつめた考え方

問11

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

成長の限界が様々な面で明らかになり、また一方でグローバル化や情報化の進展する今、「ピラミッド型の社会」、つまり一部の特權的な人々が権力や情報を占有し下位の者を抑圧したり支配したりする上下型の社会から、「ウェブ型の社会」、つまりクモの巣や織物のような平たいネットワークでつながり合い、お互いに良い面でも悪い面でも相互に依存し影響し合う社会へと移り変わってきた。

この変化の中で、上に立って教えたり命令したりするだけの従来型の大きくて強いリーダーは、もはや時代遅れになりつつある。命令したり引っ張ったりの「指導」だけでは、一人ひとりの主体性も育まれず、人や組織もなかなか活性化しないことがわかつてきた。個性を育み、多様な個性を尊重しながら、チームとしての力を発揮するような、引き出し、促進し、まとめていく「支援」型のリーダーシップが必要になっている。

(中野民夫『ファシリテーション革命』岩波書店)

1. 社会は「ピラミッド型」から「ウェブ型」へと変えていかねばならない。
2. 社会の変化に伴い、求められるリーダーシップも変わりつつある。
3. いかなる組織にも、「指導型」のリーダーシップはふさわしくない。
4. 「個性の尊重」は、社会において常に重視されてきた課題であった。

問12

次の文章では、漫画「鉄腕アトム」の作者が迷惑していたのはどういうことだと言っていますか。

皆さんも、「鉄腕アトム」というロボットについてご存知だと思います。今から50年ほど前に登場した漫画の主人公で、悪者から地球を守るために様々な活躍をするロボットです。この漫画は、日本の科学技術に非常に大きな影響を与えました。現在日本では、二足歩行ロボットの開発が実際にかなり高い水準にまで達していますが、このことは「アトムのようなロボットを作りたい」という希望から出発していると言えるかもしれません。

「鉄腕アトム」の読者の中には、「未来の幸福は科学技術の革新によってもたらされる」というメッセージを読み取る人が多かったようです。しかし、この漫画の生みの親である手塚治虫氏は、こうした見方には非常に迷惑していました。この漫画で伝えたかったことは、むしろ「科学技術がいかに人間性をマイナスに導くか、いかに暴走する技術が社会に矛盾をひきおこすか」だったのだと手塚氏自身は述べているのです。

1. 自分の考えていることが、多くの人から誤解されていること
2. 自分が生み出したロボットをまねて、企業がロボットを開発すること
3. 現在でも「鉄腕アトム」の作者であると言われ続けていること
4. 科学技術が暴走して、実際に大きな社会矛盾を引き起こしていること

問13

次の文章の下線部「彼がなぜ非常に攻撃的であるか」について筆者は二つの観点から説明をしています。この二つの観点の違いとして最も適切なのはどれですか

たとえば、ここに非常に攻撃的な人間がいるとする。彼がなぜ非常に攻撃的であるかを説明しようとする場合、実体論的見方に立てば、それは彼が普通の人以上に、攻撃的な本能、衝動、欲望、あるいは攻撃行動を惹き起こす作用をもつ生理的または化学的物質、つまり何らかの実体をもっているからである。彼の精神、脳または身体のなかにあるそのような実体が彼を攻撃行動にかり立てているのである。他方、反応論的見方に立てば、彼が非常に攻撃的であるのは、まず周囲の人びとが彼に対して攻撃的であるか、周囲の世界が彼に脅威を与えていたり、彼はそれに対して反応しているに過ぎない。

(岸田秀『ものぐさ精神分析』中央公論新社)

1. 精神の問題なのか、身体の問題なのか
2. 原因が「彼」の中にあるか、外にあるか
3. 結果が外に現れやすいか、現れにくいか
4. 状況改善が容易なことか、困難なことか

問14

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

人間の言葉では、語の「意味」と「指示物」とが一致しないのはそれほど珍しいことでもない。すでに触れたように、これは広い意味での「嘘」の場合であるが、嘘をつくのが可能であるということは目の前に現に存在しないものごとについても伝達を行なうということで、これは人間の言語の一つの重要な特徴でもある。例えば鳥がある呼び声で仲間に危険を知らせるとか、蟻がある種のホルモンの分泌によって食物のありかを仲間に知らせるというような場合を仮りに「動物の言語」と呼ぶにしても、このような言語の使用は現に存在する刺戟に対する反射的な反応に近い形で行なわれ、そのような刺戟が存在しない場面で用いられるとか、ましてその種の刺戟があたかも存在しているかのような印象を与えることを意図して用いられるというようなことはまず考えられない。

(池上嘉彦『意味の世界』日本放送出版協会)

1. 人間の言語活動では、語の「意味」と「指示物」とは常に一致する。
2. 動物も、目の前にはないものごとを「動物の言語」で表現することができる。
3. 「動物の言語」は、常に現実世界でのできごとに対応する形で発せられる。
4. 「嘘をつける」ということは、人間の言語だけの特質とはいえない。

問15

次の文章の内容を最も適切に要約しているものはどれですか。

46億歳になる地球は、人の一生と同じように、誕生してからさまざまな変遷を経て今日にいたっている。この地球上に生まれた生命は、その時々の地球環境のなかで生き、進化してきた。しかし、生命は変遷する地球環境のなかでただふりまわされてばかりいたのではない。ある生物は、その生物にとって過酷ともいえる環境に開拓者として進出し、やがてその環境を変化させ、そこにまた別の生物が進出できる環境をつくり出すことをしてきた。このように生物が環境に影響し、その影響された環境がまた生物進化に影響するということを延々と果てしなく繰り返してきたのである。したがって、地球環境と生物はたがいに影響し合い、相互に作用しながらともに進化してきたといえる。地球生命史はまさに、地球と生命とがシンフォニーを奏でているようにとらえることができる。

(池谷仙之他『地球生物学』東京大学出版会)

1. 生物は独自の力で進化しながら、地球環境を変化させてきた。
2. 生物と地球環境は、影響を与え合いながらたがいに進化してきた。
3. 開拓者が環境を変化させたため、生命に過酷な環境がもたらされた。
4. 生物が地球環境に合わせて生きることで、地球の生命史は作られてきた。

問16

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

私たちは、たとえ過去に経験したことがないような場面に出会ったとしても、経験したことの知識をもとにして考え、その場面を理解し、最適な行動をとろうと計画します。その際の、心のはたらきを思考といいます。思考を必要とする場面によっては、論理的あるいは客観的に見て、どうすることが正解であるのかを記述できる場合があります。論理的な推論においては、通常は前提となることがらが正しい場合に結論が必ず正しいといえるかどうかを客観的に示すことができますし、確率の推定においても正しい確率を客観的に計算することができる場合が多くあります。ところが、人間が行う推論や確率推定では、そのような正解とは違った結論を出してしまう場合が多く見られます。その原因としては、人間の思考が（ A ）、状況の意味の理解にもとづく直観的なものである場合が多いいためと考えられます。

（長谷川寿一他『はじめて出会う心理学』有斐閣）

1. 常に客観的な正しい推論を指向しており
2. 論理を前提としなければ動かないため
3. 過去に経験のないことに対しては有効でなく
4. 必ずしも論理を前提としているのではなく

問17

次の文章の内容と合っているものはどれですか。

人は、自分の外見や行動によって、そうした外見や行動が直接目的としていること以外に、つねにそれによって、自分自身にかんする何らかの情報を他人に与えている。話すという行為1つとっても、どのような話し方をするかで、傲慢な人、明るい人、気弱な人など、その人に関するある印象を与えることになる。そのため、人は、意識するしないにかかわらず、そしてどの程度するかという程度の問題はあるにせよ、つねに、自分をどのような人間として見せるか、すなわち自己をどのように呈示するかという作業にかかわっているのである。

このように、人がつねに自分の印象をコントロールし、自分が何者であるかを他者に知らせているという状態は、生活のなかで自分自身を演出し、演技しているのだとみることができる。

(坂本佳鶴恵「ドラマトゥルギー」友枝敏雄他『社会学のエッセンス』有斐閣)

1. どのような話し方をしても、話の内容は伝わってしまう。
2. 意識的にならなければ自分の印象は他者に伝わらない。
3. 自分をどう見せるかについて常に意識的であらねばならない。
4. 人は知らず知らずのうちに、ある意味での演技をしている。

問18

次の文章の（ A ）に入るものとして最も適当なものはどれですか。

心理状態が脳の働きに影響を与えるという説がある。この仮説を証明するために行なわれた実験を紹介しよう。能力がほぼ同等と考えられる集団 α と β に同じテストをさせる。そしてどの問題ができるかどの問題ができなかつたかという情報は一切与えないまま、 α にはいい点数だったとひたすらほめて機嫌よくさせ、 β には出来の悪さを厳しく注意して暗い気分にさせる。その後、もう一度同じテストをさせてみると、機嫌のよくなつた α の成績は上がり、暗い気分の β の成績は下がつた。だから仮説は証明されたと言うのだ。

しかし β の人たちは、出来が悪かったと注意されたために、1回目の解答には誤りが多かったのだと解釈し、2回目のテストでは1回目に正解だった問題の答えまで変えてしまったとは考えられないだろうか。その結果成績が下がることもあり得る。このように考へると、心理状態が脳の働きに（ A ）と言える。

1. 影響を与えるという仮説は正しい
2. 影響を与えるという仮説は間違いだ
3. 影響するかを見るには、この実験方法は不適切だ
4. 影響するかを見るには、実験対象を変えるべきだ

問19

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

デザインという言葉から、どのようなイメージを思い浮かべるだろうか。デザインとは、表面を装う装飾的な意匠のことであり、論理的な思考ではなく、感性によって決定されるうつろいやすい世界を生み出すことである。そんな風に考えられがちではないだろうか。論理と感覚、心と身体、構造と表層。私たちはとかく物事のなり立ちを二分法で考えることに慣れている。デザインという行為は、身体の感覚を通して、色やイメージを扱っても作りを行なうことだから、論理化されにくい部分にダイレクトに関わっていることは確かである。

しかし、作られたものたちを詳細に観察してみると、そこには驚くほど濃密な思考が凝縮されていることに気づかされることがある。作るという感覚的な行為の一つひとつに、論理的な判断が埋め込まれている。

(後藤武他『デザインの生態学 新しいデザインの教科書』東京書籍)

1. デザインという感覚的な行為にも、論理は関わっている。
2. 一般に、論理と感覚とは、あいいれなものと考えられている。
3. デザインという行為は、二分法に基づいて考えると理解しやすい。
4. デザインとは、感性によって世界を作り出すことである。

問20

次の文章で筆者が最も言いたいことはどれですか。

少子高齢社会の到来など地域を取り巻く環境が激変している今日、地域が必要とする公共施設も大きく変化している。^{だんかい}*団塊の世代が世帯を持ち、ベビーブームとなった頃は、各地で小学校などが不足した。今は、それが余って空き教室が続出している半面、介護や*デイサービスなど福祉関係の施設は不足気味である。働く女性が増える中で、育児サービスに対する多様な要望も増大している。

地域のニーズが変わっているにもかかわらず、従来は、補助金を受けて建設した建物の用途を転用することは厳しく制限されていた。これは各省庁が自らの縛りを守ろうとする以外の何ものでもない。片やあまり使われない施設がある一方で、不足している公共施設があるという現状はおかしい。地域が主体となって臨機応変に対応してこそ、住民のニーズに沿ったきめ細かい行政に近づくというものではないだろうか。

(井上繁「地域再生を進めるための視点」『JOYO ARC』426号 財團法人常陽地域研究センター)

*団塊の世代：1947年から49年に生まれた世代。他の世代と比べ、人口が特に多い。

*デイサービス：お年寄りなどに対する介護サービスのひとつ。

1. 時代の変化の予測に基づいて公共施設を作るべきだ。
2. 建設した建物の使い道は厳しく制限すべきだ。
3. 使われない施設は必要とされる施設に変えるべきだ。
4. その時々の地域のニーズをよく調査すべきだ。

聴解問題

説明

聴解問題は、音声を聴いて答える問題です。問題も選択肢もすべて音声で示されます。問題用紙には、何も書かれていません。

問題は一度しか聴けません。

このページのあとに、メモ用のページが3ページあります。音声を聴きながらメモをとるのに使ってもいいです。

聴解の解答欄には、『正しい』という欄と『正しくない』という欄があります。選択肢1, 2, 3, 4の一つ一つを聴くごとに、正しいか正しくないか、マークしてください。正しい答えは一つです。

それぞれの問題の最初に、「ポン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

1番の前に、一度、練習をします。

— × モ —

— × モ —

— × モ —

聽讀解問題

説明

聽讀解問題は、問題用紙に書かれていることを見ながら、音声を聴いて答える問題です。

問題は一度しか聴けません。

それぞれの問題の最初に、「ポン」という音が流れます。これは、「これから問題が始まります」という合図です。

問題の音声の後、二回目の「ポン」という、最初の音より少し低い音が流れます。これは、「問題はこれで終わりです。解答を始めてください」という合図です。

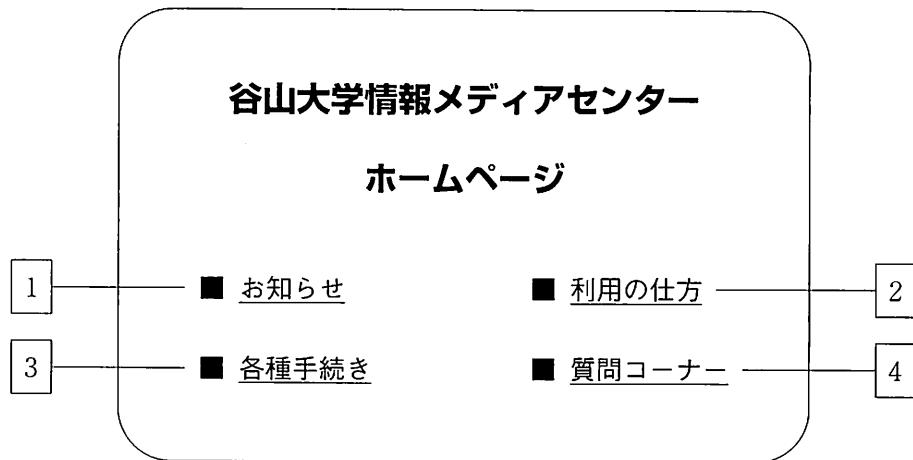
音声をよく聴いて、選択肢1, 2, 3, 4の中から答えを一つだけ選び、聽讀解の解答欄にマークしてください。

1番の前に、一度、練習をします。

聽読解問題

練習

学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。



1番

男性と女性が防災用品のカタログを見ながら話しています。この女性は何を買い足すつもりですか。

防災用品 カタログ

◇ 避難用品 ◇

	商品名	詳 細	価格
1	非常時持ち出しセット	保存食・水・懐中電灯・ラジオ等20点のセット。これさえあれば安心！	11,500円
2	防災フード	頭を熱から守る、耐熱素材でできた頭巾。	9,500円

◇ 非常食 ◇

	商品名	詳 細	価格
3	パン（缶入り）	高カロリーのパンを缶詰にしました。五年間保存可。	330円
	セイブウォーター	五年間の保存が可能な缶入り飲料水。	190円

◇ 衛生用品 ◇

	商品名	詳 細	価格
4	クリーンポット	持ち運びにも便利な携帯用トイレ。	500円

2番

男子学生と女子学生が、ある陶芸家にするインタビューについて打ち合わせをしています。この二人は、陶芸家のプロフィールのどの部分について、話を聞くことにしましたか。

山本太郎プロフィール	
1975年 陶芸家の長男として長崎県に生まれる	
1993年 県立高校卒業。	
その後2年間、ヨーロッパ、東南アジア、南米を旅する	1
1996年 東西大学経済学部入学	2
3年生の時に、イタリア留学のため休学。	
1年間、デザインを学ぶ	3
2001年 南北銀行 入行 京都支店に配属	
長期休暇を利用して陶芸活動を始める	4
2004年 南北銀行を退社	
山梨県で陶芸の制作に専念	
2005年 若手陶芸家コンクール 銀賞入賞	

3番

法学部の男子学生と女子学生が、裁判の見学について案内を見ながら話しています。この二人は、案内の中のどの点について問い合わせることにしましたか。

裁判見学会のご案内

裁判の仕組みについて、市民のみなさんに理解を深めていただくため、当弁護士会では、下記のような見学会を実施しています。
お申し込み・お問い合わせは、電話0X-5432-XXXXまでどうぞ。

◆当日のスケジュール

- | | | |
|-----------------------|-------|---|
| 裁判についての事前説明（所属弁護士による） | ————— | 1 |
| 刑事裁判の傍聴（実際の裁判を見る） | ————— | |
| 質疑応答 | ————— | 2 |

◆申し込みについて

○個人の場合

毎月第2火曜日（午前10時～正午）

先着30人まで

※傍聴日の1週間前までにお申し込みください。

○団体の場合

希望により随時（午前10時～正午）

1団体5人以上10人まで

※希望日の2週間前までにお申し込みください。

××弁護士会

4 番

男子留学生と女子留学生が話しています。

この女子留学生がスピーチコンテストに応募できない理由は何ですか。

桜花大学 日本語スピーチコンテスト 出場者募集

日 時：11月23日（日）（桜花祭 初日）

場 所：桜花大学記念館

資 格：当大学の在籍者

日本語を母語としない者

日本滞在期間通算4年未満の者

テー マ：自由（任意）

応募方法：留学生課で、指定の用紙を配布しています。

用紙に、国籍、氏名、所属学科、学年を明記し、スピーチ原稿を添えて、
同課に提出してください。

応募締切：10月7日（火）

原稿による審査があります。

この審査に合格した者は、スピーチコンテストの出場資格が得られます。

1. 原稿が2週間では書けないから
2. 原稿が審査に通る自信がないから
3. テーマが規定に合わないから
4. 日本に4年以上滞在したことになるから

5 番

以下の資料は、国際協力への関わり方にはどのようなものがあるかをまとめたものです。これから話をする男性は、以前、どの立場で国際協力に関わっていましたか。

国際協力への関わり方

- 1 A. インターン
大学生・院生で、国内外の特定の機関や団体などで実習訓練を受ける人々。
実務に携わることで国際協力の実態を理解するという教育的目的あり。
- 2 B. 専門家
国や国際機関から派遣される、専門知識を持つ人々。
医療、建設、保健、教育など分野はさまざま。
- 3 C. ジュニア専門員
大学卒業者で、開発途上国での国際協力の経験があり、将来専門家となるための実務研修を受けている人々。
分野は専門家に準じる。
- 4 D. マネジメント
国際協力に携わる機関や団体などを運営する人々。
開発計画づくり、業務の管理・評価、他機関との交渉、経理など。

6 番

男子留学生が日本語の先生に、テキストについて質問しています。
この男子留学生は、テキスト代にいくら使いますか。

日本語初級クラスのテキスト

テキスト	¥2,000
テキスト英訳版	¥2,000
ひらがな練習帳	¥500
漢字練習帳	¥500

1. 2,500円
2. 3,000円
3. 3,500円
4. 4,500円

7番

男子学生と女子学生が、子供向けの科学教室で使うワークシートについて話しています。
この男子学生が修正することになった部分は、ワークシートの中のどこですか。

実験日 月 日	組 名前				
■ 実験の目的 水素を発生させ、その性質を調べる					
■ 実験の結果					
1	①水素が発生するときの様子 <hr/> <hr/>				
2	②水素の性質 <table border="1"><tr><td>リトマス紙の反応は？</td><td></td></tr><tr><td>火を近づけたときの反応は？</td><td></td></tr></table>	リトマス紙の反応は？		火を近づけたときの反応は？	
リトマス紙の反応は？					
火を近づけたときの反応は？					
3	■ まとめ：水素の性質についてまとめてみよう。 <hr/> <hr/>				
4	■ 発展：水素が、日常生活でどのように利用されているか考えてみよう。 <hr/> <hr/>				

8 番

男子学生と女子学生が健康診断の日程について話しています。

この女子学生が健康診断に行くのはいつですか。

健康診断日程表

4／24(月)午前：経済学部（男子）	午後：文学部（男子）
25(火)午前：工学部（男子）	午後：理学部（男子）
26(水)午前：経済学部（女子）	午後：工学部・理学部（女子）
27(木)午前：文学部（女子）	午後：全学部（女子）
28(金)午前：全学部（女子）	午後：全学部（男子）

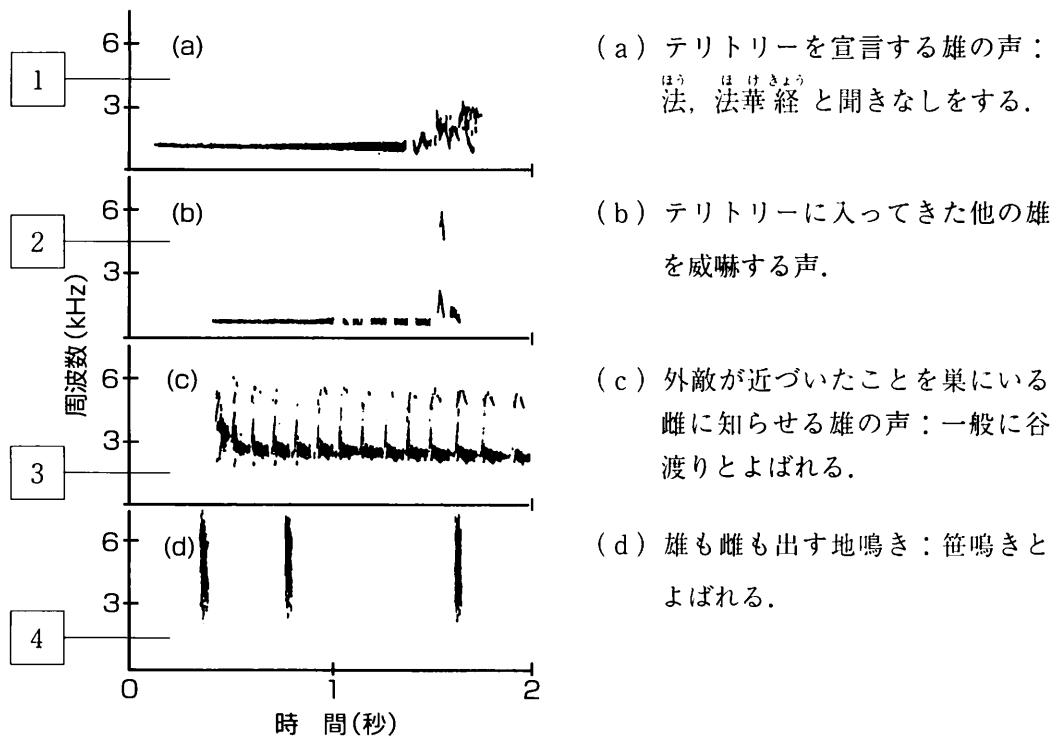
1. 25日午後
2. 26日午後
3. 27日午前
4. 28日午前

9番

女子学生が授業を休んだ男子学生に授業のプリントについて説明しています。この女子学生が特に面白いと言っている図はどれですか。

図3 ウゲイスの声を图形化したソナグラム（録音：百瀬浩氏）

横軸にとった時間の経過とともに、縦軸の周波数が激しく変化している様子がよくわかる。



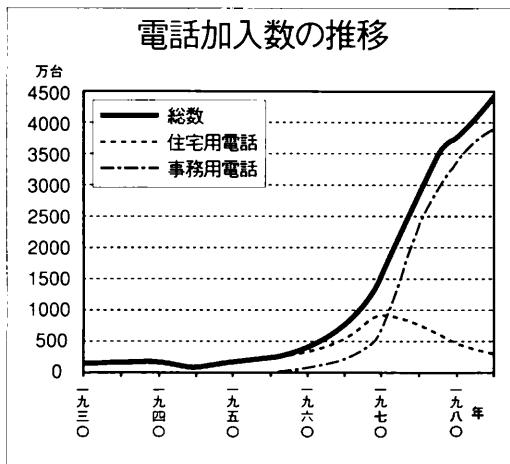
（グラフ：竹下信雄「動物のボーカルコミュニケーション」難波精一郎編『音の科学』朝倉書店）

10番

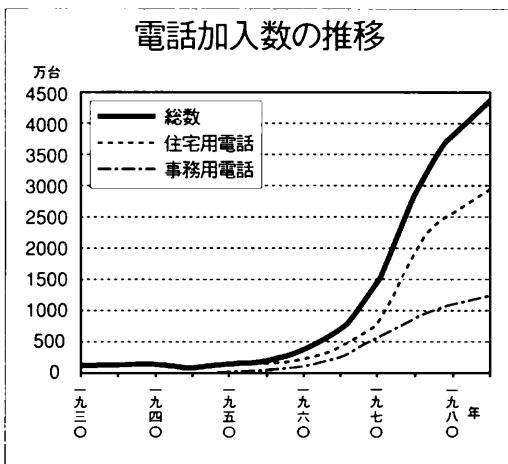
先生が日本における電話の普及について話しています。

この内容をグラフにするとどのようにになりますか。

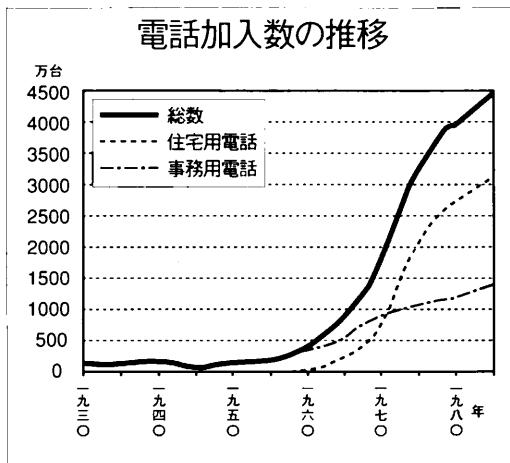
1.



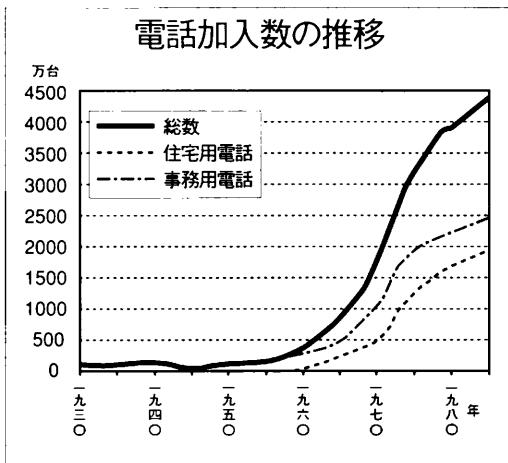
2.



3.



4.



11番

男子学生が国際交流グループの責任者に調査の協力を依頼しています。

男子学生のメモの中で、この男子学生が情報を得ることができない項目はどれですか。

<男子学生のメモ>

西本市国際交流グループの活動に関する調査

～留学生との交流会が市民に与える効果～

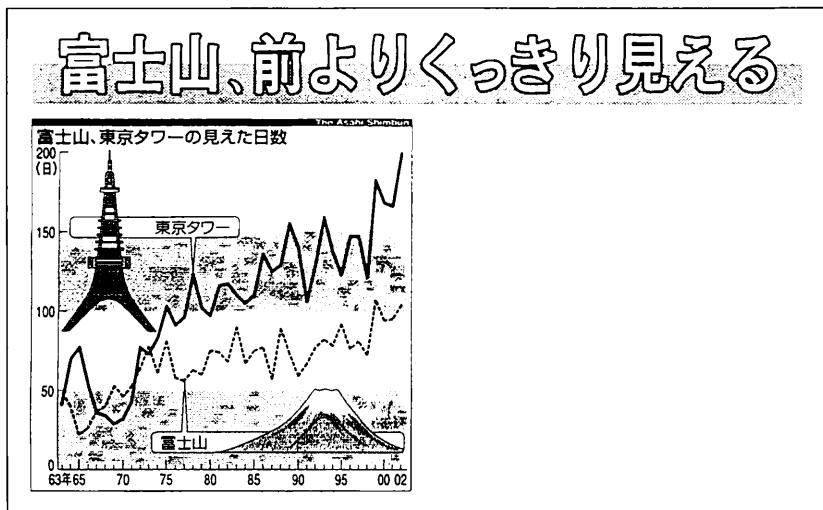
調査項目

- ① 市民と留学生との交流会の意義
- ② 今年度実施済みの交流会の内容・参加者数など
- ③ 今後の交流会の企画予定について
- ④ 交流会に参加した住民の反応・感想

12番

男性と女性が新聞の記事を見ながら話しています。このデータは地図のどこで観測したものですか。

<新聞記事>

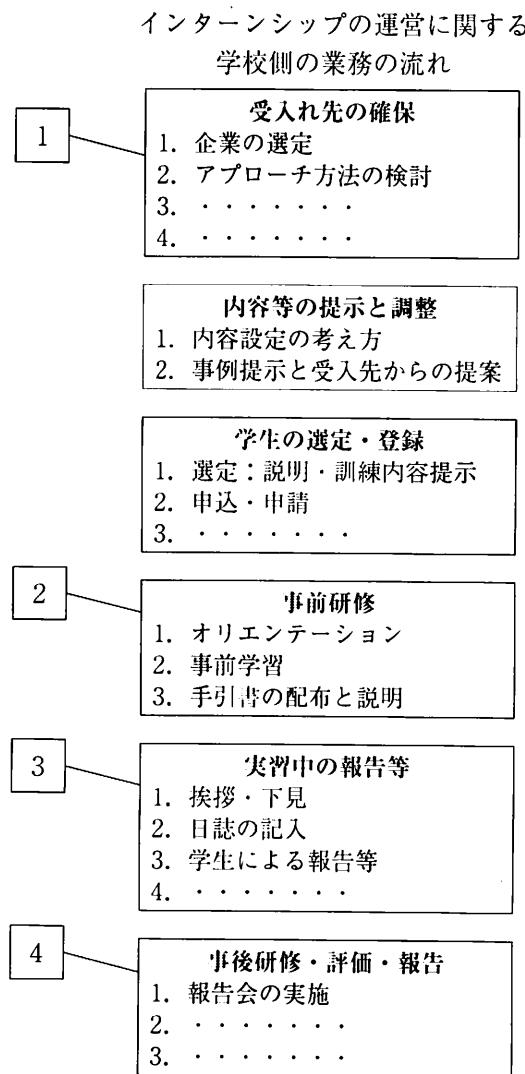


(朝日新聞2003年1月7日)



13番

アナウンサーが、大学の先生にインターンシップについて話を聞いています。
この先生がインターンシップに関して苦労しているのは、図の中のどの段階ですか。



(職業能力開発研究室『21世紀を担う人材を育成するためのインターンシップ・ガイドブック』

<http://www.hrd.pref.hokkaido.jp/kenkyu/intarnship.pdf> を参考に作成)

14番

先生が文章の書き方について話しています。この先生が最後にする質問に対する答えはどれですか。

1.

病院内で携帯電話を使うと医療機器に影響する場合がありますので、
携帯電話の使用はご遠慮ください。

2.

携帯電話の使用

医療機器に影響する場合があります。
携帯電話の使用はご遠慮ください。

3.

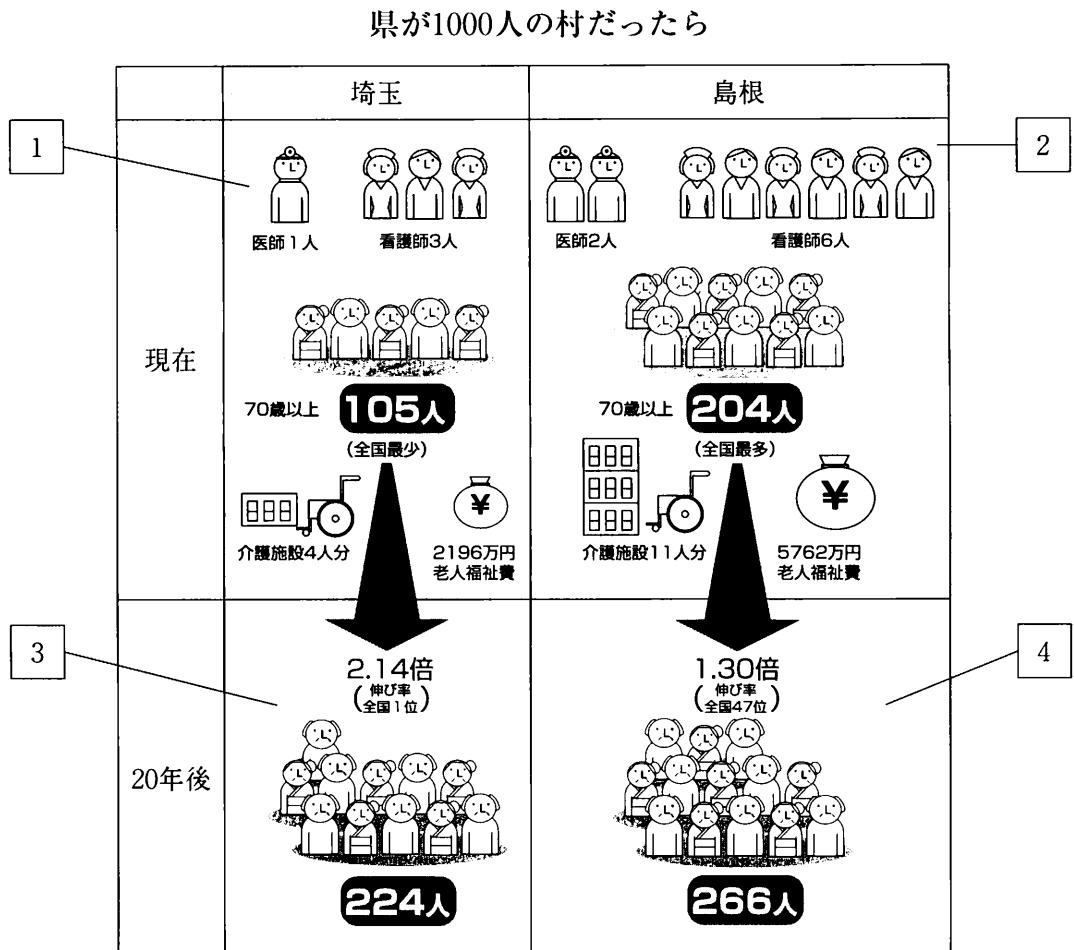
携帯電話の使用はご遠慮ください。
病院内で携帯電話を使うと医療機器に影響する場合があります。

4.

病院内で携帯電話を使うと医療機器に影響する場合があります。
携帯電話の使用はご遠慮ください。

15番

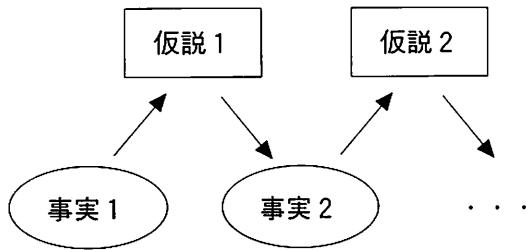
女子学生がゼミで高齢化社会について、図を見せながら発表しています。この女子学生は、図の中のどの部分に問題が発生すると言っていますか。



(「シリーズ社会保障 高齢化 都市ほど急ピッチ」『朝日新聞』2005年5月1日を参考に作成)

16番

先生が、子どもがことばの意味を習得していく過程について話しています。この先生の話の中で紹介される子どもの間違いは、図の中のどの部分に直接基づくものですか。



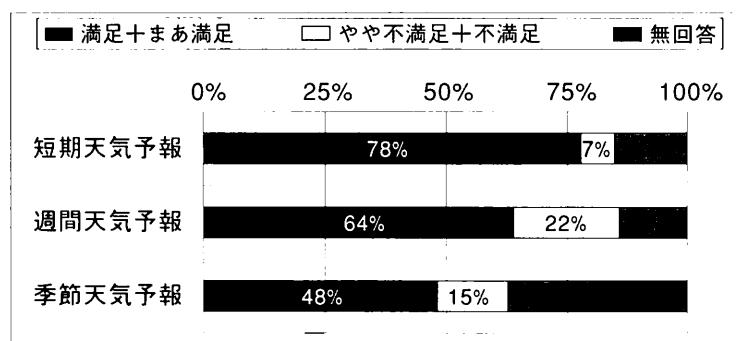
1. 事実 1
2. 仮説 1
3. 事実 2
4. 仮説 2

17番

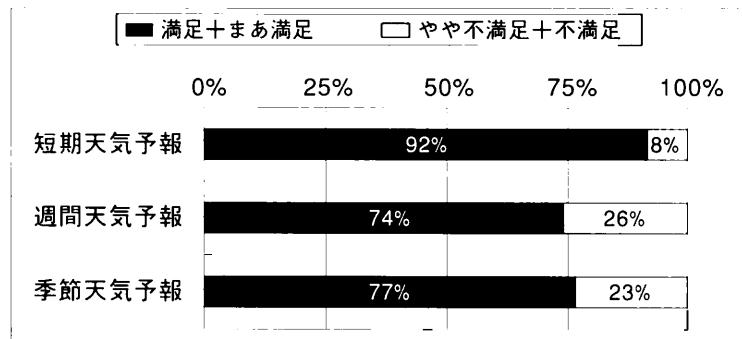
先生が天気予報に関するアンケートの結果を見せながら話しています。

この先生はグラフ1と2の間の最も大きな違いは何だと言っていますか。

グラフ 1



グラフ 2



(データ引用：気象庁『天気予報に関するアンケート調査結果』平成15年3月)

1. データ処理のし方
2. グラフの目盛りの刻み方
3. 調査の方法
4. 調査の対象

18番

先生がサマータイムについて話しています。この先生が今日の授業で話そうとしているのは、プリントのどの部分ですか。

日本でのサマータイム導入をめぐって

1

サマータイム導入の背景
－京都議定書採択の意義－

省エネルギー効果・温暖化防止

2

日本の風土とサマータイム

日本の文化、気象条件と
サマータイムとの関係

3

活用されるサマータイム
－北欧諸国のこと例－

日照時間と健康との関係、
仕事の後の充実した余暇

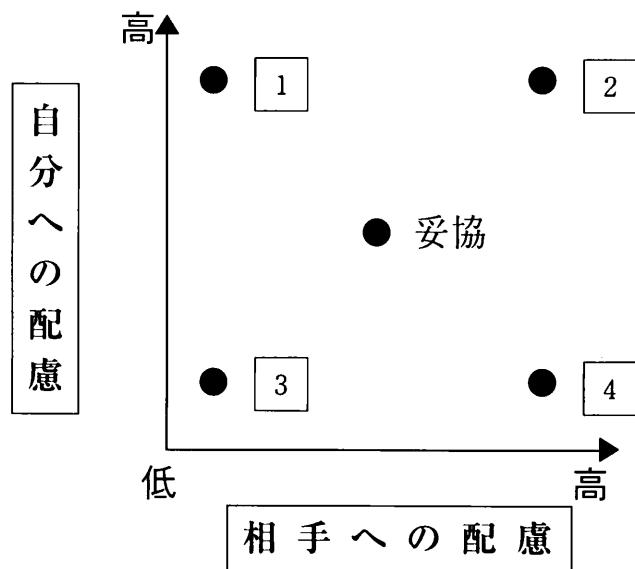
4

サマータイム導入が労働に
与える影響

勤務時間などの労働環境と
サマータイム

19番

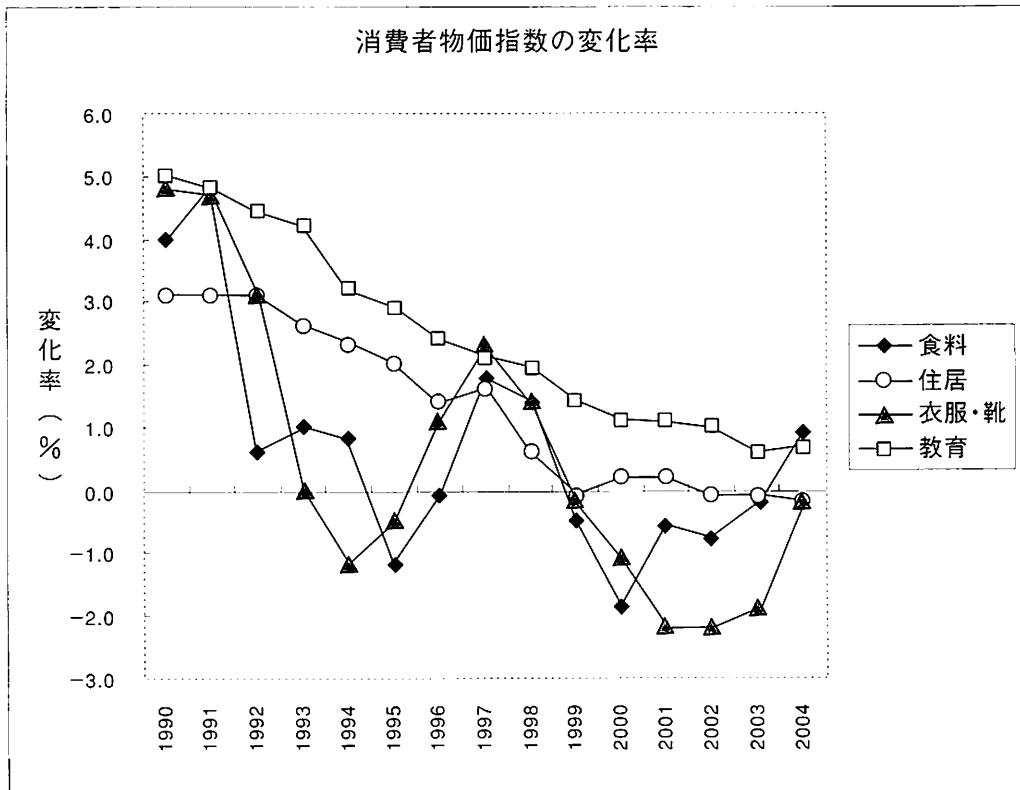
先生が、二人の意見が異なるときの行動の仕方について図を示しながら話しています。この先生が最後に挙げる問題解決例は、図のどの部分に位置することになりますか。



(鈴木有香『交渉とミディエーション 協調的問題解決のためのコミュニケーション』三修社
を参考に作成)

20番

経済学の授業で先生が「消費者物価指数の変化率」のグラフを見せながら話しています。グラフ内の期間を通じ、「消費者物価指数」が増え続けている項目はどれですか。



(データ引用：総務省統計局「消費者物価指数 平成17年3月分」)

1. 食料
2. 住居
3. 衣服・靴
4. 教育

この問題用紙を持ち帰ることはできません。

● 聴解問題スクリプト

Track 4

練習 女子学生と男子学生が、山田さんとの待ち合わせについて話しています。この二人はこれからどうしますか。

女子学生：山田さんに電話した？

男子学生：うん。

女子学生：何だって？

男子学生：急用ができたから、ちょっと遅れるって。待ってるって言ったんだけど、先に行ってくれって。

女子学生：じゃ、そうする？ でも、山田さん、研究会の場所、知ってるのかな？

男子学生：どうだろう？

女子学生：また、電話してみたら？

男子学生：いや、大丈夫だよ。先にどうぞって言ったんだから。

女子学生：そう言ったのなら、大丈夫ね。

この二人はこれからどうしますか。

1. 山田さんを待ってから行く。
2. 山田さんに先に行ってもらう。
3. 山田さんに電話をする。
4. 山田さんより先に行く。

Track 6

1番 女子学生と男子学生がパソコンフェアについて話しています。この二人は、これからどうしますか。

女子学生：ねえ、生協でパソコンフェアやってるんだって。行ってみない？

男子学生：パソコンフェア？

女子学生：うん。いろいろなパソコンをかなり安く売ってるみたい。

男子学生：本当？ 卒論用にパソコン買おうかと思っていたところだから、ちょうどいいや。

女子学生：じゃ、行こう。

男子学生：でも、これから授業なんだ。それ、何時までなの？

女子学生：5時まで。

男子学生：授業は4時に終わるから、その後にするよ。

女子学生：じゃあ、私は先に行くね。

この二人は、これからどうしますか。

1. 二人ともパソコンフェアに行く。
2. 二人とも授業に行く。
3. 男子学生はパソコンフェアに、女子学生は授業に行く。
4. 男子学生は授業に、女子学生はパソコンフェアに行く。

Track 7

2番 中国からの留学生が市民講座で中国語を教えることになり、それについての連絡が留守番電話に入っていました。この留学生は、まず何をしなければなりませんか。

東町公民館の山田です。この度は市民のための中国語講座の講師をお引き受けいただきありがとうございます。来週土曜日2時から、公民館におきまして、講師の先生方向けのオリエンテーションがございます。また、当日、受講者名簿をお渡しいたします。お手数ですが、この日に参加可能かどうか、公民館までお電話いただきたく存じます。また、オリエンテーション当日に、授業の予定表をご提出ください。以上、よろしくお願ひします。

この留学生は、まず何をしなければなりませんか。

1. オリエンテーションに参加する。
2. 来週土曜日の都合を連絡する。
3. 受講者名簿を受け取る。
4. 授業の予定表を提出する。

Track 8

3番 男子学生と女子学生が、先週行なわれた合宿について話しています。この女子学生は、合宿で病気の人が出たとき、どうしたと言っていますか。

男子学生：先週、合宿だったんだよね。どうだった？

女子学生：楽しかったけど、途中、夜中に急病人が出てちょっと大変だったんだ。

男子学生：え、じゃ、救急車とか呼んだ？

女子学生：ううん、本人が大丈夫だって言うから救急車は呼ばなかったけど、心配だったから救急病院に連れて行ったんだ。

男子学生：よく知ってたね、救急病院なんて。

女子学生：テレホンサービスで調べたの。病院がやっていない夜中や休日に具合が悪くなっても、そのサービスに電話をすれば、診てもらえる病院を教えてくれるの。ちょうど風邪も流行ってたから、もしもの時のために電話番号をメモしておいたんだ。

男子学生：あ、それはよかったね。で、その人、大丈夫だった？

女子学生：うん。病院でもらった薬を飲んだら、すぐ元気になったよ。

この女子学生は、合宿で病気の人が出たとき、どうしたと言っていますか。

1. 一番近くの病院に連れて行った。
2. 救急車を呼んで病院に運んだ。
3. 電話で調べた病院に連れて行った。
4. 前から知っていた病院に連れて行った。

Track 9

4番 食品の分類について説明しています。りんごはどのグループに入りますか。

私たちが普段食べている食品は、その栄養の特徴によって、四つに分けることができます。グループⅠは歯や骨を作る食べ物で、牛乳や卵などがこれに当たります。牛乳から作られるチーズやヨーグルトもこのグループに入れます。グループⅡは肉や血になる食べ物で、肉や魚、豆などがその代表です。それから、グループⅢは体の調子を良くする食べ物で、ビタミンが多く含まれているという特徴があります。このグループの食べ物には、野菜や果物などがあります。グループⅣはエネルギーとなる食べ物で、米やパン、砂糖などです。健康な体を作るためには、これらの四つのグループの食品をバランスよく摂るように心がける必要があります。

りんごはどのグループに入りますか。

1. グループⅠ
2. グループⅡ
3. グループⅢ
4. グループⅣ

Track 10

5番 男子学生が、山田先生の研究室を訪ねてアンケート調査を依頼しています。この男子学生は、この後まず何をしなければなりませんか。

男子学生：山田先生。

先生：はい。

男子学生：あの、3年の鈴木と言いますが、実は、私が受講している社会学の演習で、大学生の実態調査をすることになりました、よろしければ山田先生の授業に出ている学生さんに、アンケートを取らせていただけないでしょうか。

先生：どんな調査ですか。

男子学生：大学生のEメールの使用に関するものです。3、4分で書けるものなので、授業が終わった後すぐにアンケート用紙を配布させていただければ…。

先生：私の授業で実施するってことを、演習の先生はご存じですか。

男子学生：いえ。

先生：そうしたらね、まず演習の先生に話して、それで一度連絡を頂けるよう伝えてもらえますか。先生から直接話があれば、アンケートは構いませんよ。

男子学生：分かりました。ありがとうございます。

この男子学生は、この後まず何をしなければなりませんか。

1. 演習の先生から山田先生に協力の依頼をしてもらう。
2. 演習の先生に、山田先生から連絡があると伝える。
3. 山田先生に協力をお願いする。
4. 山田先生から演習の先生に連絡をしてもらう。

Track 11

6番 女子学生が待ち合わせの時間に遅れている男子学生と電話で話しています。この女子学生は、この後どうしますか。

男性：もしもし？

女性：田中君？ 今どこ？

もうみんな集まってるんだけど……。来てないのは田中君だけよ。

男性：ごめん、電車に乗り遅れちゃって。10分、いや15分ほど遅れそうなんだけど……。

女性：悪いけど、先に行っちゃうね。シンポジウム始まっちゃうから。

男性：えーそんな。僕、知らないんだ、関東大学の場所。

女性：もう、しょうがないなあ。じゃあ、私が待ってるわ。

他のみんなには先に行ってもらうから。

男性：ありがと、悪いね。あ、電車が来た。じゃあ、また後で……。

この女子学生は、この後どうしますか。

1. 男子学生を待たないで先に行きます。
2. 一人で男子学生を待ちます。
3. みんなと一緒に男子学生を待ちます。
4. みんなより先に行きます。

Track 12

7番 授業で、先生が「コミュニケーショントレーニング」の方法を説明しています。

このトレーニングでする質問の種類として、最も適切なものはどれですか。

今日は「コミュニケーショントレーニング」をしましょう。コミュニケーションと言つてもこれは、聞くほう、つまり、良い聞き手になるためのトレーニングです。まず、グループに分かれて、ひとり3分ずつ、あるテーマについて話してもらいます。その間、聞いている人は「あなたの話をきちんと聞いていますよ」ということを示すために、相手の目を見てうなずいたり、あいづちを打ったりしてください。話が終わったら、聞いていた人は質問をします。この時、話した人が伝えようとしたポイントを捉えて、それについて質問するようにしてください。後で、どんな質問をしたのか発表してもらいます。

このトレーニングでする質問の種類として、最も適切なものはどれですか。

1. 話の本質や要点にかかわるもの
2. 話した人への共感を示すもの
3. 自分が興味を持った部分に関するもの
4. よく理解できなかった部分に関するもの

Track 13

8番 先生が、父親と母親の育児に使う時間について話しています。この先生は、日本では父親と母親が育児に使う時間に大きな差があると言っていますが、それは何が原因だと言っていますか。

ええ、育児時間、つまり子どもを育てることにかかる時間は、どの国でも母親のほうが父親より長いんですが、日本では諸外国と比べても母親と父親の時間の差が大きいほうなんですね。この育児時間の差が大きくなる要因はいくつか考えられます。たとえば、一般的に専業主婦が多ければ母親の育児時間は父親より圧倒的に長くなるのが普通です。しかし、最近の日本では、専業主婦の割合は既婚女性の半分以下になってきているんですね。母親の社会参加はじりじりと上昇しているわけです。そういう意味では、むしろ母親と子どもの接触時間は減ってきているはずです。にもかかわらず時間差が縮まらない、これは男性側の勤務形態が改善されていないことが大きいと考えられます。父親がどんなに育児に参加したい、協力したい、と思っても、職場に縛り付けられた状態ではかなわないことなんですね。

この先生は、日本では父親と母親が育児に使う時間に大きな差があると言っていますが、それは何が原因だと言っていますか。

1. 日本では専業主婦が多いこと
2. 母親の社会参加が少ないこと

3. 父親の勤務時間が長いこと
4. 父親に育児への関心がないこと

Track 14

9番 女子学生と男子学生が女子学生の怪我について話しています。この女子学生の怪我はどんな怪我ですか。

女子学生：私、足を怪我して、しばらくサークル休むから、練習頑張ってね。

男子学生：えっ？ 普通に歩いているから気づかなかったけど、どうしたの？

女子学生：指なんだけど、前から練習するときちょっとだけ痛みがあって、病院で調べてみたら疲労骨折だって言われちゃった。

男子学生：疲労骨折。

女子学生：うん、同じ運動を繰り返して骨の同じ所に負担を与え続けると、そこにひびが入るらしいんだ。

男子学生：そうか、人一倍練習してたもんな。で、手術とかするの？

女子学生：ううん。早めに気づいたから、包帯で固定する必要もないって。

男子学生：そう、お大事にね。

女子学生：ありがとう。

この女子学生の怪我はどんな怪我ですか。

1. まったく自覚症状のない怪我
2. 見た目にはわからない怪我
3. 包帯で固定する必要のある怪我
4. 手術をする必要のある怪我

Track 15

10番 先生が、講義の進め方について説明しています。来週の授業では、どこへ行きまますか。

ええ、この講座では、「調べる」「書く」「発表する」「討論する」といった、研究に必要な技術を学んでもらいます。前期は「調べる」技術と「書く」技術、そして後期は「発表」「討論」の技術を扱います。まず、図書館やコンピュータ室での調べ物の仕方にについて学ぶことにしましょう。今日はこれから、コンピュータ室へ行って、インターネットで情報収集をやってみます。本やマイクロフィルムの検索は、図書館でしかできないので、来週扱うことにします。その次の週に、学外の施設の活用について、視聴覚教室で紹介します。

来週の授業では、どこへ行きますか。

1. 図書館
2. コンピュータ室
3. 大学の外の施設
4. 視聴覚教室

Track 16

11番 先生がボールペンの構造について話しています。この先生が最後に紹介しているボールペンは、普通のボールペンとはどういう点が違いますか。

ボールペンの筒の中にはインクの入った管がありますね。その管の先には小さなボールがはめこまれていて、ペン先を紙の上で走らせると、そのボールがくるくると回るようになっています。ボールの内側はインクに接していて、そこに付いたインクがボールの回転とともに外側に運ばれてくるというわけなんです。このインクは、粘り気があるので、ボールを回転させなければ外には出てきません。ただ、普通のボールペンは、ペン先を上に向けて字を書こうとすると、インクが出てこなくなってしまいます。それは中のインクが重力で下の方向、つまりペン先とは反対のほうに移動してしまうからなんです。しかし、これからご紹介するボールペンは、インクの入っている管に圧縮した空気を入れて、常にインクがボールのほうに押されるようにしているのです。こうすることで、中にインクがある限り、インクが出てこないということは起こりません。

この先生が最後に紹介しているボールペンは、普通のボールペンとはどういう点が違いますか。

1. ボールペンのインクに粘り気がない点
2. ボールが回転しなくともインクが出てくる点
3. ペン先を上にしても字が書ける点
4. インクの中に圧縮した空気が入ってこない点

Track 17

12番 先生が“ワークシェアリング”について話しています。この先生は、ワークシェアリングの今後の課題は何だと言っていますか。

“ワークシェアリング”というのは、ひとり分の仕事を数人で分けることです。日本でのワークシェアリングは、ひとり分の賃金を減らす、ということばかりが強調されているようですが、このことばの本来の目的は、「失業を防ぎながら働く時間を減らし、生活のゆとりを確保しよう」、というところにあるんです。このことはまた、長時間は働けない

ような事情の人を、仕事につきやすくすることにもつながります。日本でも、正社員としてではなくパートタイム労働者として働くという選択肢はあります。しかしパートタイム労働者は、正社員と同じ仕事をしていても賃金の面で非常に不利な扱いを受けています。ワークシェアリングを完全に実現するには、同じ価値の仕事に対してはだれでも同じ賃金がもらえる、という原則を確立する必要があるんですが、現時点ではまだまだです。

この先生は、ワークシェアリングの今後の課題は何だと言っていますか。

1. 失業者をこれ以上増やさないようにすること
2. だれでも望む限り長時間働くようにすること
3. どんな仕事にも同じ賃金を与えるようにすること
4. 仕事の価値が同じなら賃金も同じにすること

Track 18

13番 女性と男性が「バスのモニター」という仕事について話しています。この男性は、モニターに向いているのはどんな人だと言っていますか。

女性：ねえ、「バスのモニター募集」って書いてあるポスターを、この前見たんだけど、モニターって、何をするの？

男性：その会社のサービスとか商品について利用者の立場で意見を言うんだよ。

女性：専門家じゃなくてもいいの？

男性：もちろん。バス会社としては、ごく普通の利用者から、率直に意見や不満を聞かせてもらいたいと思うよ。

女性：私はバスにはよく乗るけど、あんまりサービスが悪いって感じたことはないな。

男性：そういうふうに素直な人よりも、いつも文句ばかり言っているような人のほうがモニターには向いているかもね。

女性：でも、そういう人って、あれが気に入らない、これが気に入らないって言ってるだけでしょう。問題の改善には繋がらないんじゃない？

男性：改善方法を考えるのは専門家の仕事さ。モニターは、とにかく問題点をたくさん挙げればいいんだと思うよ。

この男性は、モニターに向いているのはどんな人だと言っていますか。

1. 専門的な知識や経験を持っている人
2. 何でも素直に受け入れる人
3. 問題の改善方法を考えられる人
4. 問題点を数多く指摘できる人

14番 市役所の職員二人が、ごみの収集方法の変更を市民にどう知らせるかについて話し合っています。この二人は、どんなことを最も重視して話し合っていますか。

職員A：先月から変わったごみの収集方法が、どうも市民のみなさんに、まだ十分理解されていないように思うんですが。

職員B：うーん、有名人を使ったポスターを駅とかデパートに貼って、広報にはかなりの費用をかけているんですがねえ。

職員A：いくら宣伝しても、もともと興味がない人の目には留まらないんじゃないでしょうか。

職員B：そうか、関心がなければポスターにも振り向かない、ってことか。

職員A：あ、そうだ！ ごみの出し方を印刷したトイレットペーパーを配布する、っていうのはどうでしょう？

職員B：トイレットペーパー？ ……ああ、それだったら、毎日必ず目にしますね。

職員A：それに、意外なところに印刷されていると目を引くと思いますよ。少し具体的に検討してみませんか？

この二人は、どんなことを最も重視して話し合っていますか。

1. 宣伝の費用があまりかからないこと
2. 興味のない人にも伝わるようにすること
3. 変更理由を市民に十分理解してもらうこと
4. 有名な人を宣伝に使うこと

15番 先生が、報酬とやる気の関係について話しています。この先生は、報酬がやる気と結びつく際、重要な要因となるのは何だと言っていますか。

自分のやっていることがうまくいったときに、ほめられたり、ごほうびとして何かもらったりすると、ふつうはうれしいものです。このような報酬によって、さらにやる気が出る、ということもあります。しかし逆に、報酬をもらったとたんにやる気を失ってしまう、ということもあります。例えば、ある仕事を自分自身おもしろいと感じて一生懸命やっているとしましょう。そのとき、ただやたらとほめてさえおけば部下は喜んで働くものだと思っている上司に、仕事ぶりとは関係なくほめられたとしても、うれしいと感じることはないと思います。むしろ、そのような報酬には反発を感じ、やる気がなくなってしまうかもしれません。つまりやる気を起こさせるものは、報酬そのものだとはいえないのです。

この先生は、報酬がやる気と結びつく際、重要な要因となるのは何だと言っていますか。

1. 報酬を与える人の意図
2. もらう報酬の大きさ
3. 報酬をもらう回数
4. 報酬をもらう時期

Track 21

16番 男子学生と女子学生が、新しい照明システムについて話しています。この男子学生は、介護施設や老人ホームでこの照明システムを導入するとどのような効果があると言っていますか。

男子学生：人間は明るさの変化によって、頭がすっきりしたり、眠気を感じたりするって、知ってた？

女子学生：うん。強い光を浴びると、眠くなるホルモンがあまり出なくなるからでしょ。

男子学生：そう。こうしたメカニズムに注目して、部屋の明るさを自動的に変える照明システムが売り出されたって今朝の新聞に載ってたよ。介護施設や老人ホームで好評らしい。

女子学生：へえ、そうなの。

男子学生：お年寄りって眠りが浅くなりがちだろ？ その照明システムを使って、昼間は光を強くしておいて、夕方から明るさを落とすと、体の一日のリズムが整うんだって。それで、結果的にはお年寄りの眠りが深くなるそうだよ。

女子学生：ふうん。

この男子学生は、介護施設や老人ホームでこの照明システムを導入するとどのような効果があると言っていますか。

1. 部屋が明るくなる。
2. 職員の眠気を覚ます。
3. 利用者がよく眠れる。
4. 照明のコストが下がる。

Track 22

17番 女子学生が、職業の選び方について自分の考えを述べています。この女子学生は今、職業についてどう思っていると言っていますか。

ある調査結果によると、大学生のおよそ7割は「好きなことを職業にしたい」と考えているのですが、その一方で、「好きなことを職業にするのは不安だ」という考え方もある

ようです。実は私も以前は、好きなことを職業にすることには不安を感じていました。もし好きなことを仕事にした場合、それが失敗したら、その「好きなこと」が消えてしまうかもしれない、と思っていたのです。かといって好きでもないことを職業にすることには、どうしても抵抗がありました。しかし今は考え方が変わりました。職業は、「好きなこと」の中からしか選べないのでなく、どんな仕事でもそこから、新しい「好きなこと」が見つけられるってことに気づいたのです。

この女子学生は今、職業についてどう思っていると言っていますか。

1. 今、好きなことを職業にするのは不安だ。
2. 今、好きなことを職業にするとたぶん失敗するだろう。
3. 今、好きではないことを職業にはしたくない。
4. 今、好きではないことでも職業として選べる。

Track 23

18番 先生が夏休みの課題の内容について話しています。この先生は、レポートをどのようにまとめるように言っていますか。

夏休みの課題はレポートにします。今学期の授業内容に関連したテーマを選び、それにに関する本を1冊選んで書評を書いてもらいます。書評には、その本の基本的な紹介が最低限必要です。筆者は、どんなテーマについて、どんな視点から、どんな主張や結論を導いているのかなど、要領よくまとめてください。その後で、必ず「論評」を書いてください。論評というのは、その本の内容について、自分の意見を述べ、その本を評価することですが、たんに自分の感想を書くだけでは論評とは言えません。論評の際には「比較」が必要です。その本の中に書かれていることと、自分の従来の考え方や、他の文献に書かれていること、などを比較し、何が違うのか、その違いから何が言えるのか、ということを考えていくのです。

この先生は、レポートをどのようにまとめるように言っていますか。

1. いくつかの書評を要約し、それらの違いを比べる。
2. いくつかの書評を読み、それをまとめる。
3. 授業内容に関連した本を要約し、他の考え方などと比べる。
4. 授業内容に関連した本を読み、感想文を書く。

Track 24

19番 先生が、ある魚に関する実験について話しています。実験で、この魚についてわかったことはどんなことですか。

あたたかい海に住む、ホンソメワケベラという魚がいます。この魚は群れで生活をしていますが、不思議なことに、どの群れにもオスは一匹しかいません。またそのオスは、群れの中で最も大きな体をしています。なぜ、群れの中に大きなオスが一匹しかいないのでしょうか。オスは、一番大きい個体を除き、早く死んでしまうのでしょうか。その理由を調べるために、実験が行われました。一匹しかいないオスを群れの中から取り除き、群れにどのような変化が起こるか、数週間にわたって観察したのです。すると、残ったメスの中から、最も大きなもの一匹だけが、オスに変わることがわかりました。あるメスが体が大きかったとしても、群れの中により大きいメスがいると、それはオスにはなれないのです。

実験で、この魚についてわかったことはどんなことですか。

1. 群れによってオスメスの割合がそれぞれ違うこと
2. 群れの中での体の大きさによって性別が決まること
3. 弱いオスは群れの中で生き残っていけないこと
4. 一定の大きさに成長したメスはオスに変わること

Track 25

20番 先生が「都市政策」すなわち、都市に対する政策について話しています。この先生は、今後の都市政策にはどうする必要だと言っていますか。

従来日本で行なわれてきた都市政策には、経済効果ばかりを重視し、住民のことをあまり考えていない、という問題点がありました。例えば自動車道路の建設では、住民の生活の快適さよりも、交通の効率化が優先されていました。これからの都市政策は、人間を中心です。住民が、自分のまちに誇りと愛着を持って暮らすことができるようなまちづくりが求められています。そうしたまちづくりの主役となるのは、実は行政ではなく、ほかならぬ住民である、と私は思います。そのまちに住む住民自身が、都市政策を行政任せにせず、政策を立てる段階から積極的に関わっていく。そういうことが、今後重要になってくると思っています。

この先生は、今後の都市政策にはどうする必要だと言っていますか。

1. 交通手段を整備し、他の都市との関係を密にすること
2. 住民自身も、都市政策を立てることに協力していくこと
3. 住民が都市政策を立てることに対して、行政が指導すること
4. 行政が都市政策から手を引き、住民に全てをまかせること

● 聴読解問題スクリプト

Track 28

練習 学生がコンピュータの画面を見ながら先生の説明を聞いています。学生は今、画面のどの項目を選べばいいですか。

えー、これから、この大学のコンピュータの使い方について説明します。では、コンピュータの画面を見てください。今日は、大まかな説明しかしませんが、もっと詳しい事を知りたい人は、右上の「利用の仕方」などを見ておいてください。ああ、今じゃなくて、あとで。あとで見ておいてください。今日はまず、コンピュータを使えるようにするために、利用者の登録をします。では、画面の左下の項目を選んでください。

Track 30

1番 男性と女性が防災用品のカタログを見ながら話しています。この女性は何を買い足すつもりですか。

男性：あれ、また防災用品のカタログ見てるの？ この間もいろいろ買ったんじゃなかつたっけ。

女性：そうなんだけど、何か足りないものはないかなと思って。

男性：今、うちに何があるの？

女性：まず、懐中電灯でしょう。

男性：うん。

女性：ラジオと電池もすぐわかるところに置いてあるし。

男性：非常食は？

女性：パンと水はこの前買った。

男性：じゃあもう、準備はほとんど完了じゃない。

女性：だけど災害には、いくら備えても備えすぎってことはないから。

男性：で、今度は何を買うの？

女性：この間買わなかつたものを買い足すつもりだけど……高いものは買えないから、とりあえず安いものから買うわ。

Track 31

2番 男子学生と女子学生が、ある陶芸家にするインタビューについて打ち合わせをしています。この二人は、陶芸家のプロフィールのどの部分について、話を聞くことにしましたか。

男子学生：これが、こんど取材する陶芸家の山本さんの経歴だね。どのへんのことを中心に聞こうか。

女子学生：陶芸活動を始めたのはわりと遅かったのね。それまでにいろんなことしてる。
旅行したり、留学したり、銀行に就職したり…。

男子学生：ぼくは、高校卒業してからの2年間の旅行について聞いてみたいな。どうして旅をしようと思ったのか、旅の途中で何を考えたのか。

女子学生：私はむしろ、大学に入ってからの経歷に興味があるな。学部は経済学部だけど、その間にイタリアにデザインの勉強に行って、でも卒業後は銀行に就職してる。

男子学生：そのあと結局は陶芸の道に進むんだよね。なんだか、堅実な世界ともの作りの世界との間で、揺れ動いているみたいだね。

女子学生：うん。

男子学生：ぼくはね、若い頃にいろんな国を自分の目で見た、っていう経験が重要だったようだね。経済学部を選んだ理由も、後でもの作りの世界に入っていったわけも、根っこは全部そこにあるような気がするんだけど。

女子学生：…そうね。じゃ、今回はそうしよう。

Track 32

3番 法学部の男子学生と女子学生が、裁判の見学について案内を見ながら話しています。この二人は、案内の中のどの点について問い合わせることにしましたか。

男子学生：裁判のことについて調べてたらこんなのが見つけたんだけど。今度、行ってみない？

女子学生：へえ、裁判についての説明をしてくれて、本物の裁判も見られるんだ。

男子学生：それでね、団体だと日にちの面でも融通がきくみたいだよ。だからゼミの人たちと行かない？

女子学生：そうだね。あ、でも、一団体10人までって書いてある。全員行ったら10人超えちゃうよ。

男子学生：4年生は論文の提出前だから、全員そろうなんてことあり得ないよ。

女子学生：そうか。

男子学生：それより、スケジュールのところだけど、これ、裁判の後で質問ができるってことだよね。

女子学生：ああ、そうだね。

男子学生：質問には、だれが答えてくれるのかな。もしかして、裁判官？

女子学生：まさか、そんなことはないよ。弁護士さんかな？

男子学生：とにかく、この紙じゃわからないね。ちょっと問い合わせてみようか。

女子学生：そうだね。どのくらい時間をとってもらえるのかも知りたいし。

男子学生：よし。

Track 33

4番 男子留学生と女子留学生が話しています。この女子留学生がスピーチコンテストに応募できない理由は何ですか。

男子留学生：あっ、スピーチコンテストだって。

女子留学生：あ、ほんとだ。えーと、応募の締切は…。あれ、もう二週間もないね。

男子留学生：これじゃあ、原稿を書くのが間に合わないかもしれないね。

女子留学生：でも、この間、クラスで書いた「カルチャーショック」っていう作文、あれを使えばいいんじゃない？

男子留学生：あ、そうか。でも、僕は書くほうは結構いけると思うんだけど、発音がねえ。その点、君はいつもほめられてるよね。先生に。

女子留学生：そうね、やってみようかな。

男子留学生：僕たちはまだ三年生だから、資格も大丈夫だし…。

女子留学生：あー、私はだめだわ。

男子留学生：え？ どうして？

女子留学生：実は私、小学校時代、日本にいたことがあるの。

男子留学生：ほんと！ ああ、だから日本語の発音がいいんだね。

Track 34

5番 下の資料は、国際協力への関わり方にはどのようなものがあるかをまとめたものです。これから話をする男性は、以前、どの立場で国際協力に関わっていましたか。

私はおととしまで1年間、アフリカの農村で、子どもの教育に関する団体の活動に参加していました。当時はまだ学生でしたが、現場で実際に働くという経験からも学んでいきたいと思って、大学に籍を置いたままその団体の実習生になったんです。現地では、学校の運営に関する事務作業をしたり、子どもたちに算数を教えたり、時には校舎の修理のような力仕事もしていました。そのかたわら、その団体がおこなっていた女子教育に関する調査を手伝っていました。これをきっかけに、大学を卒業してからはその団体の支部で仕事をしています。

Track 35

6番 男子留学生が日本語の先生に、テキストについて質問しています。この男子留学生は、テキスト代にいくら使いますか。

学生：先生すみません。テキストのことで、お聞きしたいのですが。

先生：何ですか？

学生：これは全部買わなければいけませんか？

先生：テキストと漢字練習帳は買ってください。

学生：はい。

先生：ひらがなは書けますか？

学生：はい、書けます。

先生：じゃあ、これはいりませんね。英語訳は必要なら買ってください。

学生：私は、英語はわからないんです。

先生：そうですか。じゃ、訳もいりませんね。

Track 36

7番 男子学生と女子学生が、子供向けの科学教室で使うワークシートについて話しています。この男子学生が修正することになった部分は、ワークシートの中のどこですか。

男子学生：小学生向けの夏休み科学教室で、こういうワークシートを使ってみようと思うんだけど、ちょっと見てくれない？

女子学生：ワークシート？ ああ、教室で実験をしながら、分かったことを記入させるのね？ えーっと…、実験の方法は書かせなくていいの？

男子学生：うん、実験のやり方は、前日までにしっかり把握してもらっているからね。今

回の授業では、実験から分かる水素の性質について書いてほしいんだ。

女子学生：なるほどね。そうすると、「水素の性質」っていう項目は二つだけでいいの？

実験から分かることはもっとあるんじゃない？ 例えば、においとか。

男子学生：どうしようかと思ったんだけど、においは特に無いから。

女子学生：においが無いのも特徴の一つだよ…。やっぱりにおいも観察したほうがいいと思うよ。

男子学生：うーん。そういわれてみれば、そうだね。じゃあ、そこ直しておくよ。

女子学生：うん。「まとめ」と「発展」ってところは、これでいいと思うんだけどね。

Track 37

8番 男子学生と女子学生が健康診断の日程について話しています。この女子学生が健康診断に行くのはいつですか。

男子学生：今度、健康診断があるのか。僕は理学部だから……、25日の午後か。

女子学生：私は……、26日の午後ね。あ、でも私、この日は実験があって出られないわ。別の日でも大丈夫かしら。

男子学生：ほら、全学部OKの日もちゃんとあるみたいだから、大丈夫だよ。

女子学生：ええと、ちょっと予定を確認してみるわね。……あら、私、27日の午前中しか空いてないわ。

男子学生：あっ、午前はだめなんじゃない？ 文学部って書いてあるよ。文学部の女子つて人数多いからね。他の学部の人は入れてくれないと思うよ。その日の午後はどうなの？

女子学生：この日の午後にも実験が……。28日も一日中授業なの。

男子学生：そうか。でもまあ、最終日に行くしかないんじゃない？ 前もって先生に事情を話しておけば？ 10分もあれば終わるんだし。

女子学生：そうね。健康診断っていう特別な事情があるんだから、授業の途中で抜けさせてもらってもいいよね。

Track 38

9番 女子学生が授業を休んだ男子学生に授業のプリントについて説明しています。この女子学生が特に面白いと言っている図はどれですか。

女子学生：はい。これ、先週のプリント。

男子学生：ありがとう。何？ この心電図みたいなグラフ。

女子学生：ウグイスの声を録音して機械にかけたものなんだって。

男子学生：ウグイスって、あの「ホー、ホケキヨ」って鳴く鳥のこと？

女子学生：うん、ちなみにそれはaのグラフね。

男子学生：ええと、縦軸は周波数…ってことは、声の高さを表しているのか。ああ、同じ高さで長く続いているところが「ホー」の部分だね。で、そのあとのがざがざのところが「ホケキヨ」か。

女子学生：そう。

男子学生：図が4つあるってことは、ウグイスの鳴き方もいろいろあるってこと？

女子学生：うん。それぞれの鳴き方に意味もあるんだって。ほら、グラフの右側に書いてある。

男子学生：へえ、すごいな。

女子学生：私はこれが特に面白いと思ったんだけど。ずいぶん慌てた感じが出てるでしょ？

男子学生：どれ？

女子学生：すごく急いで鳴いているグラフ。

男子学生：これかあ。危険をいち早く仲間に伝えようとしてるんだね。

女子学生：うん。

Track 39

10番 先生が日本における電話の普及について話しています。この内容をグラフにするとどのようにになりますか。

電話の普及状況は、電話加入数の推移から知ることができます。電話加入数は長い間ほぼ横這い状態でしたが、1960年代以降、急激に増えました。それまでの電話加入者の多くは行政、金融、サービス業、マスコミなどで、電話はあくまでも事務用のメディアでした。しかし、この時期以降、電話が一般家庭へと普及していきます。この時期もそれ以降も、事務用電話の加入数は着実に増加しています。それに対し、住宅用電話は、1952年には加入電話総数に占める割合はわずか6%でしたが、1960年代半ばから急に増えて、1972年には加入総数の半数以上を占め、事務用電話を上回ります。この後も住宅用電話は激増を続け、1980年代には加入総数の約70%に達し、さらにその割合を伸ばしています。

Track 40

11番 男子学生が国際交流グループの責任者に調査の協力を依頼しています。男子学生のメモの中で、この男子学生が情報を得ることができない項目はどれですか。

男子学生：あの、先日、調査のご協力をお願いした者ですが……。

責任者：ああ、調査内容、決まりましたか。

男子学生：ええ、これなんですけど……、こちらのグループで行なっている市民参加の交流会について、このメモにあるような内容のお話を聞かせていただきたいのですが……。

責任者：…ええと、まず、交流会の意義については、担当者からお話しできると思います。男子学生：はい。

責任者：それから、交流会の開催実績についても、資料がありますからすぐにお見せできますね。ただ、今後の実施については、まだちょっと無理かなあ……。

男子学生：わかりました。

責任者：あと、参加者には毎回アンケートで感想を聞いてるんですが、それも外部の方にはお見せできないことになります。

男子学生：そうですか……。でしたら、自分たちでアンケートを作って、参加者にお聞きしてもいいでしょうか。

責任者：それなら問題はありませんよ。

男子学生：では、そうさせていただきます。

Track 41

12番 男性と女性が新聞の記事を見ながら話しています。このデータは地図のどこで観測したものですか。

男：ねえ、富士山や東京タワーが見える日数が、だんだん増えてるみたいだよ。ほらこれが、1年のうちで、観測地点から富士山や東京タワーが見えた日数だって。

女：へえ、空はだんだんきれいになってきてるのね……。あら？ 観測地点から富士山までの距離のほうが、東京タワーまでの距離よりずっと遠いんでしょう？ それなのに、近くの東京タワーの方が見えた日数が少なかったことがあるのね。ほら、1970年頃。どういうこと？

男：見える方角が違うんだよ。東京タワーは東、富士山は西に見えるんだ。70年代頃って、都心やその周辺の空気がかなり汚れてただろ？ だから当時、都心の方角は、距離が近くても見晴らしが悪かったってことなのさ。

女：なるほど。

Track 42

13番 アナウンサーが、大学の先生にインターンシップについて話を聞いています。
この先生がインターンシップに関して苦労しているのは、図の中のどの段階ですか。

アナ：先生の大学では、学生に企業などで一定期間仕事を体験させる、インターンシップを実施されているそうですね。

先生：ええ。これはインターンシップ関係の業務を書いたものですが、学生を受け入れてもらう企業探しから始まって、学生の事後報告会まで、段階を追って進めています。

アナ：学生の受け入れ先を確保するのは難しくありませんか。

先生：社会にこういった動きが広がってきているためか、最近はご理解いただけるようになりました。

アナ：学生の反応はいかがですか。

先生：そうですね。このインターンシップでは、事前に研修を受けることを義務付けていますが、その段階では、インターンシップの概念とか狙いを理解させるのに苦慮しております。しかし、実習中や実習後の報告を聞くと、ほとんどの学生が、学ぶべきことをしっかりと学んでくると言つていいでしょう。

Track 43

14番 先生が文章の書き方にについて話しています。この先生が最後にする質問に対する答えはどれですか。

ここにある四つの例を見てください。これらは、病院に掲示する、病院内での注意事項を、4通りの書き方で書いたものです。これらの情報の提示方法について考えてみましょう。一般に情報の提示方法としては大きく二つのタイプがあります。一つは、先に具体的なことや結論に至る道筋を述べて、最後に結論を提示するタイプです。もう一つは、最初に結論をもってきて、それから理由付けをするタイプで、最近は、こちらがいいとされることが多くなりました。では、この四つの例の中で、最近よいとされているのはどれですか。

15番 女子学生がゼミで高齢化社会について、図を見せながら発表しています。この女子学生は、図の中のどの部分に問題が発生すると言っていますか。

この図は、埼玉県と島根県における、高齢者をとりまく環境を比較しています。なぜ、埼玉県と島根県を取り上げているのかというと、現在、70歳以上の高齢者の割合が、日本で最も少ないので埼玉県、最も多いのが島根県だからです。島根県は既に高齢化が進んでいるので、高齢者向けの施設やサービスなどはかなり充実しています。一方埼玉県では、こうした施設やサービスが十分に整備されているとは言えません。現在はお年寄りの割合が少ないので、それで特に問題にはならないのですが、実は埼玉県は、50代の人の割合が多いのです。ですからこの先20年で、急速に高齢化が進むことが予想されています。このことは埼玉県だけの問題ではなく、東京、大阪などの大都市に共通の問題です。これらの大都市では、今後高齢者向けの施設やサービスを整えていく必要があるのですが、果たしてそれが高齢化のスピードに間に合うのか、やや疑問視されています。

16番 先生が、子どもがことばの意味を習得していく過程について話しています。この先生の話の中で紹介される子どもの間違いは、図の中のどの部分に直接基づくものですか。

以前私は、子どもがスイカの種のことを、間違って「骨」と呼ぶのを聞いたことがあります。この子はどうしてこんな間違いをしたのか、また今後どうやってことばの正しい意味を習得していくのかについて、ちょっと考えてみましょう。図を見てください。まず、「事実1」として「ある人が、魚を食べるときに邪魔なものを『骨』と呼んだ」という事実と出会います。そこから子どもは、「食べるのに邪魔になるものを『骨』と呼ぶ」という「仮説1」を立てるものと思われます。しかしその後、「事実2」として、「スイカを食べるときに邪魔なものを『骨』と呼んだら周りの大人に訂正された」という経験をします。これによって子どもは、「仮説1」が誤っていたことに気づき、例えば「魚を食べるときに邪魔なものは骨と呼び、スイカを食べるときに邪魔なものは種と呼ぶ」というように、新たな「仮説2」を作るのです。このように子どもは、自分で仮説を立て、それを修正しながら正しい知識を作っていくのです。

17番 先生が天気予報に関するアンケートの結果を見せながら話しています。この先生はグラフ1と2の間の最も大きな違いは何だと言っていますか。

このグラフは天気予報を利用する人たちが予報の内容に対してどのぐらい満足しているかアンケート調査をし、その結果をまとめたものです。上のグラフを見てください。「短期の天気予報」つまり、今日・明日・あさってに関する予報については、8割近くの人が「満足」もしくは「まあ満足」と答えていますが、週間天気予報では満足度はやや落ちて6割ぐらい。それが季節天気予報になると、満足している人は半分もない、ということが読み取れると思います。しかし、「無回答」の数を除いて計算し直すと下のグラフのようになります。週間天気予報と季節天気予報を見ると、およそ4人に3人が満足しているということになり、上のグラフとはかなり印象が変わってしまいます。

Track 47

18番 先生がサマータイムについて話しています。この先生が今日の授業で話そうとしているのは、プリントのどの部分ですか。

サマータイムという制度は、夏のある期間、時計を1時間早めて日照時間を有効に使おうとするもので、もともとは北欧など日照時間の少ない国が、少しでも長く夏の太陽を浴びようという健康上の目的で始めたものだということを前回お話ししました。年間を通じて日照時間が比較的長く、夏の日中などは熱帯のように暑くなる日本は、北欧とはまったく環境が異なります。むしろ日本は古くから、日が暮れて涼しくなってからの時間を楽しむ文化が発達しています。もしもサマータイムを導入するとなると、例えば、暗くなつてから始まる花火大会や夏祭りなどの伝統的な行事も影響を受けるでしょう。今日は、そのようなことを考えてみたいと思います。

Track 48

19番 先生が、二人の意見が異なるときの行動の仕方について図を示しながら話しています。この先生が最後に挙げる問題解決例は、図のどの部分に位置することになりますか。

誰かと話をしていて、意見が食い違ったり、自分と相手の欲求がぶつかったりすることがあります。そのような場合の解決方法には様々なものがあります。この図は、問題解決の際に、自分への配慮、相手への配慮をそれぞれどの程度しているかを視覚的に示すものです。例えば、今、ここに二人の人がいて、ケーキが一個しかないといします。二人ともそのケーキを一個全部食べたいと思っているとき、二人はどうしたらいいでしょうか。一般的には「半分ずつ食べる」、つまり「妥協する」という解決法がよくとられます。この場合、自分にも相手にも、それぞれ半分程度配慮を示しているわけですから、妥協という解決法はこの図の真ん中の部分に位置することになります。では、一方の人が自分の大好きなケーキだからといって、一人で全部食べてしまった場合、そのやり方は図の中のどこに位置することになるでしょうか。

Track 49

20番 経済学の授業で先生が「消費者物価指数の変化率」のグラフを見せながら話しています。グラフ内の期間を通じ、「消費者物価指数」が増え続けている項目はどれですか。

前回もお話ししたように、「消費者物価指数」というのは、時間を追って物価の変動を見るためのものでしたね。ある品目の値段が、比較の基準となる時点の値段に比べどのように変化したかを、比率の形で表すものです。さて、プリントを見てください。これは、一般消費者に関する深い4項目について、物価指数の「変化率」を示したものです。ここで一つ注意してほしいのは、このグラフが、物価指数が前の年に比べどのくらい変化したか、その変化の割合を示すものであって、物価指数の変化そのものを示しているわけではないという点です。そこは十分注意してくださいね。したがって「物価指数の変化率」が0よりも大きい場合、物価指数は前の年より上昇していることになります。変化率のグラフが右下がりになっているからといって、必ずしも指数が減っているわけではないのです。

平成17年度(2005年度)日本留学試験(第2回)試験問題 正解表

〈日本語〉

記述 問題解答例を301ページに掲載

読解

解答欄	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15	問16
正解	1	4	4	1	2	3	3	2	1	4	2	1	2	3	2	4

解答欄	問17	問18	問19	問20
正解	4	3	1	3

聴解

解答欄	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
正解	4	2	3	3	1	2	1	3	2	1	3	4	4	2	1	3

解答欄	17番	18番	19番	20番
正解	4	3	2	2

聴読解

解答欄	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番	14番	15番	16番
正解	4	1	2	4	1	1	2	4	3	3	3	3	2	3	3	2

解答欄	17番	18番	19番	20番
正解	1	2	1	4

「記述」問題解答例

①

車の通行方向を世界で統一した方がいいか——もちろん、統一できるものなら統一した方がいいでしょう。しかし現実に、そんなことが可能でしょうか。

一国の車の通行方向を逆にするということには、大変な負担が伴います。政府は信号や道路標識をすべて付け替えなければならず、莫大な費用がかかります。その上、国民が新しいやり方に慣れるまでの間、交通が混乱することも考えられます。

またそもそも、統一するのに右と左のどちらを選択するかさえ、とても難しいことです。上述のような負担を好んで負う国はないでしょうし、一部の国にそんな負担を負わせることは不公平です。国家間の無用な争いを引き起こす恐れもあります。

車の通行方向を統一することに多少のメリットはあっても、デメリットの方がはるかに大きく、その実行は非現実的です。無理に統一する必要はまったくないと私は考えます。(369字)

②

学生（生徒）として過ごす十数年の時間は、学期中でも長期休暇の間でも、いずれも「学ぶ」という性格の時間である。

学期中は教師が知識を与えるという形の教育が中心であり、生徒は受動的に学んでいく。一方、長期休暇は生徒が自ら問題を発見し、能動的に学ぶ絶好の機会である。考えることは人間としての成長を促すので、この学びを実現していくことにより、生徒は「成長」することができる。言い換えれば、学期中の教師の指導による学習、休暇中の自発的な発想を持った学習、この両方が成り立つことにより、生徒を長期的にバランスよく育成することが可能になるのである。生徒は夏休みに自ら選んだテーマに取り組み、さまざまな発見をし、より広い視野を持つ人間に育っていくだろう。

長期休暇の宿題は、以上の観点から必要であり、この宿題の与え方やテーマの示し方を適切に行なうことが教師にとっての課題であるとも言えよう。(384字)